

経営比較分析表（令和元年度決算）

北海道赤平市 あかびら市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	10	-	ド透訓	救 臨 輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
9,906	14,451	第2種該当	10:1	

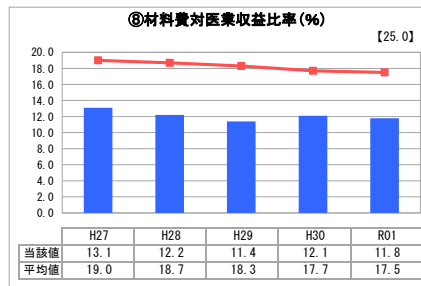
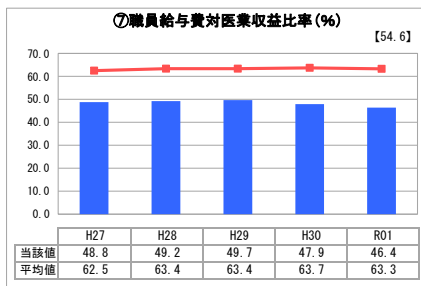
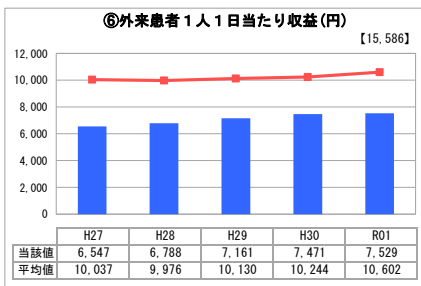
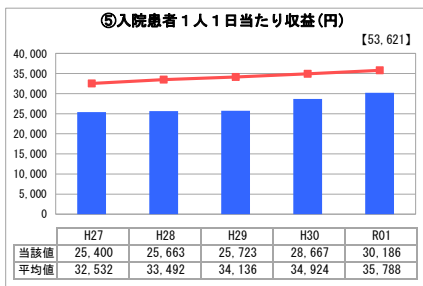
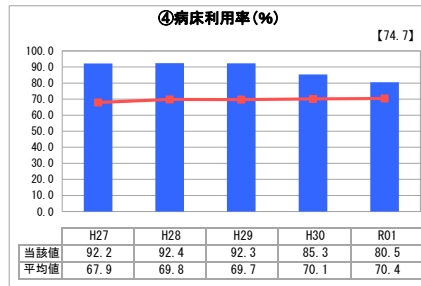
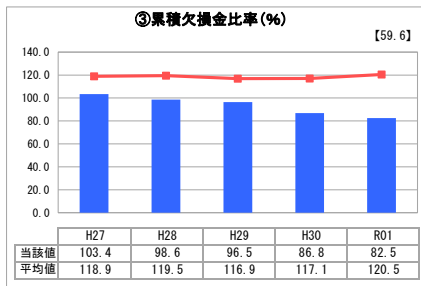
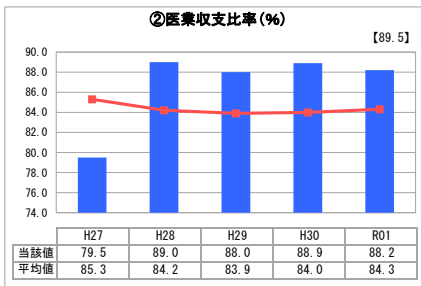
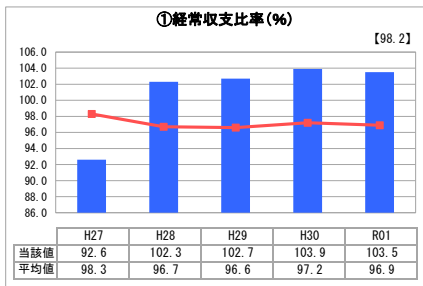
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

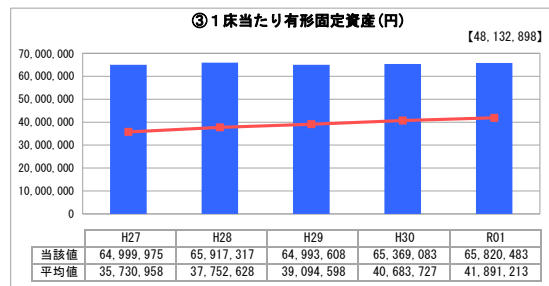
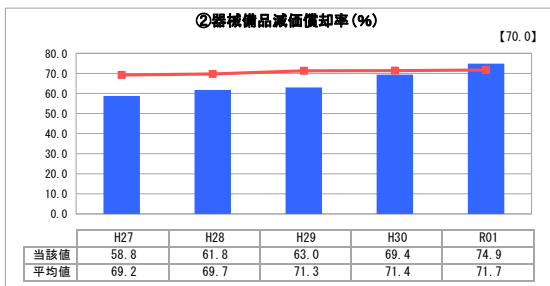
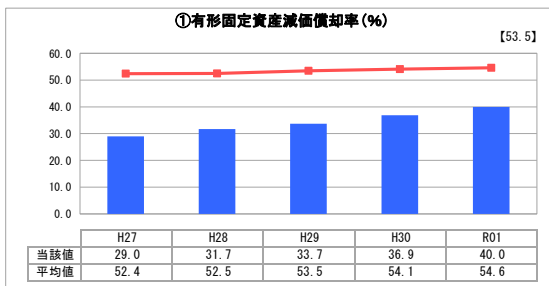
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	60	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	120
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
60	60	120

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

外来から入院、在宅復帰まで一貫した総合的な診療を提供するとともに、救急・小児・整形・透析医療や健診の充実など、住民が安心して医療を受けられる地域の基幹病院としての役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成29年3月に策定した「新改革プラン」に基づく経営を進め、経常収支比率は単年度収支の黒字を継続し、病床利用率も平成28年度をピークに減少傾向にはあるが、平均値を上回っている。患者1人1日当たりの収益は、入院・外来ともに平均値を下回っているが、反面、診療に係るコストも平均値より低く抑えられているので、今後も適正な人員体制と経費の削減・抑制とともに回復期病床の充実等収益の増加を図りながら、健全な経営に努めていく。

2. 老朽化の状況について

平成25年度から平成28年度にかけて行った病棟建替事業により、建設投資の状況は類似病院平均値を大きく上回っている。有形固定資産や器械備品の減価償却率も増加しており、保有資産の老朽化が進んでいることを示している。今後においても必要性や患者の利便性を考慮しながら適正かつ計画的な更新を進めていく。

全体総括

現在は健全な経営を維持しているが、人口減少等による患者数の減少や老朽化している施設・設備の維持補修や更新、医師や看護師などの人材の確保などの課題もある。今後も住民のニーズに応えながら地域の基幹病院としての役割を安定的・継続的に果たしていくこと、また、地域包括ケアシステムの構築に向け関係機関との連携を図り、新改革プランに沿った病院経営を行っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。